

生徒の声

○進路について

- ・将来を決めるとき、進路先を考えると、仕事に就いたとき、それぞれの場面で活かしていきたい。

○今後の学校生活について

- ・「一人では仕事はできない」「大切なことはチーム・プレー」という言葉を聴き、これからの高校生活を仲間たちと協力していきたい。
- ・「日々の積み重ねをすることで、小さいことも大きいことにつながる」ということを教えていただき、日々の学校生活を大切に過ごしていきたい。
- ・「学校で学んだことは一つも無駄ではない」という言葉を聴き、将来のためにもしっかりと一つひとつの授業を大切にしていき、たくさんのことを学んでいきたい。

○自分自身について

- ・自分には何が必要なのか、また今後どのようにしたらよいか改めて考える機会になった。
- ・失敗を生かし次に進むことで、また違った新しい考えが生まれ自分を乗り越えることができると、前向きに考えることができた。
- ・企業が求める人財になるために、自分はどのように変わらなければならないのか考えさせられた。
- ・「可能性は無限、時間は有限」という言葉を聴き、限られた時間と環境の中で、たくさんの経験と努力をし、自分の可能性を広げていきたい。

教員の声

○講演内容について本校が希望したテーマ・ねらいに沿った内容だった。

- ・大きな夢の実現に向けての目標設定の大切さ、チャレンジの大切さ
- ・失敗してもくじけずに努力すること
- ・「ポジティブシンキング」「ありがとう」の気持ちを常に持つこと
- ・挨拶の大切さ
- ・人間としてどう生きるべきか、今後の生き方について
- ・日々の生活習慣の大切さ
- ・職業に就いた経緯、自社の発展までの経緯や取組、仕事の内容など
- ・職業に就く上での具体的な準備（資格、免許、心構え）の説明について
- ・起業、AI開発等について
- ・学校の先生とは違った立場の方から働くことの意義や社会人として大切なこと
- ・社会人として何が大切か、今勉強していることが将来どう役立つのかを考える良い機会

○講演方法について生徒達に対して配慮をいただいた。

- ・分かりやすい言葉、分かりやすい話し方
- ・生徒一人一人への声掛け
- ・対話を交えて生徒の様子も探りながら楽しい雰囲気作り
- ・中学2年生の素朴な疑問に対しても、丁寧な回答
- ・パソコン、パワーポイント、DVD、資料等、視覚に訴える工夫
- ・生徒への問いかけやクイズを取り入れる等の工夫

○講師について

- ・県内の第一線で活躍されている企業の経営者で、素晴らしい方だった。
- ・本校卒業生を派遣していただき、地元の方で、親しみやすかった。
- ・親しみのある人柄だった。